

令和6年度 アイヌ政策推進交付金事業計画

1 事業名	松阪市アイヌ施策推進事業
2 事業の種類	文化振興事業、地域・産業振興事業
3 事業の目的	松阪市が生んだ偉人「松浦武四郎」を通して、アイヌ文化に触れる機会を設け、アイヌ文化継承団体等との交流活動を推進し、武四郎への誇りや郷土愛の醸成、アイヌ文化の理解、人権意識の高揚など、豊かな心を育むことを目的とする。
4 事業の概要	<p>(1) 文化振興事業</p> <p>アイヌ古式舞踊の披露等によるアイヌ文化普及啓発事業</p> <p>○事業実施主体</p> <p>松阪市（企画振興部三雲地域振興局地域振興課） 武四郎まつり実行委員会</p> <p>○事業実施場所</p> <p>松浦武四郎記念館（三重県松阪市小野江町 380 番地） 松阪市小野江公民館（三重県松阪市小野江町 383 番地） 松浦武四郎誕生地およびその周辺 （三重県松阪市小野江町 321 番地ほか）</p> <p>○事業の実施期間</p> <p>交付決定日～令和7年3月</p> <p>○事業の内容と考え方</p> <p>アイヌ古式舞踊が披露可能で、アイヌ文化に精通した団体の招聘を行い、本市と武四郎まつり実行委員会の共催による「武四郎まつり」においてアイヌ古式舞踊を披露するほか、アイヌ文化体験（民族衣装の試着、ムックリ演奏体験、アイヌ文様の切り絵体験等）の機会を設け、本市の偉人である松浦武四郎と深い関係を持つアイヌの伝統文化を普及啓発する。</p> <p>(2) 地域・産業振興事業</p> <p>①松浦武四郎記念館展示事業</p> <p>○実施主体</p> <p>松阪市（産業文化部文化課松浦武四郎記念館）</p> <p>○実施場所</p> <p>松浦武四郎記念館（三重県松阪市小野江町 383 番地）</p> <p>○事業の実施期間</p> <p>交付決定日～令和7年3月</p> <p>○事業の内容と考え方</p>

	<p>松浦武四郎記念館において、館蔵のアイヌ民族資料を中心に、武四郎とアイヌの人々との交流を紹介する展示を行うとともに、アイヌ文化に関する講座を開催する。また、令和6年度は松浦武四郎が描いたアイヌの人々が狩猟する様子を描いた「アイヌ狩猟図」の複製を作成し、展示等で活用する。</p> <p>②松浦武四郎記念館交流事業</p> <p>○実施主体 松阪市（産業文化部文化課松浦武四郎記念館）</p> <p>○実施場所 松浦武四郎記念館（三重県松阪市小野江町 383 番地） 民族共生象徴空間（北海道白老町若草町二丁目 3 番 2 号） 札幌大学（北海道札幌市豊平区西岡 3 条 7 丁目 3 番 1 号） ほか</p> <p>○事業の実施期間 交付決定日～令和 7 年 3 月</p> <p>○事業の内容と考え方 ウポポイにおいて「松浦武四郎 in ウポポイ」を開催し、アイヌの人々と深く交流した松浦武四郎とそのふるさとである松阪を紹介する。また、松浦武四郎や武四郎に関わる北海道の歴史及びアイヌ文化の調査研究などで松阪市と連携協定を結んでいる札幌大学において武四郎とアイヌの人々との交流をテーマにした講義を行うほか、武四郎を通じて北海道各地との交流を図り、武四郎とアイヌの人々の交流について発信する。</p>
<p>5 アイヌ施策推進地域計画における記載</p>	<p>4-2 アイヌの伝統等に関する理解の促進に資する事業</p> <p>■アイヌ古式舞踊の披露等によるアイヌ文化普及啓発事業… アイヌ古式舞踊を披露可能な団体やアイヌ文化に精通した団体の招聘を行い、本市及び武四郎まつり実行委員会共催の「武四郎まつり」にて披露するほか、アイヌ文化体験（民族衣装の試着、ムックリ演奏体験、アイヌ文様の切り絵体験等）の機会を設け、本市の偉人松浦武四郎と深い関係を持つアイヌの人々の伝統文化を普及啓発する。</p> <p>4-3 観光の振興その他の産業の振興に資する事業</p> <p>■松浦武四郎記念館展示事業…松浦武四郎記念館において、館蔵のアイヌ民族資料を中心に、武四郎とアイヌの人々との交流を紹介する展示を行うとともに、アイヌ文化に関する講座</p>

	<p>を開催する。また、令和6年度は松浦武四郎が描いたアイヌの人々が狩猟する様子を描いた「アイヌ狩猟図」の複製を作成し、展示等で活用する。</p> <p>■松浦武四郎記念館交流事業…ウポポイにおいて「松浦武四郎 in ウポポイ」を開催し、アイヌの人々と深く交流した松浦武四郎とそのふるさとである松阪を紹介する。また、松浦武四郎や武四郎に関わる北海道の歴史及びアイヌ文化の調査研究などで松阪市と連携協定を結んでいる札幌大学において武四郎とアイヌの人々との交流をテーマにした講義を行うほか、武四郎を通じて北海道各地との交流を図り、武四郎とアイヌの人々の交流について発信する。</p>
<p>6 事業の成果目標等</p>	
<p>(1) 成果目標の達成に向けた工程</p>	<p>(1) 文化振興事業 アイヌ古式舞踊の披露等によるアイヌ文化普及啓発事業 本市主催の「武四郎まつり」にてアイヌ文化関係団体を招聘し、アイヌ古式舞踊の披露やアイヌ文化体験の機会を設けることでアイヌ文化への興味関心及び理解を深めるきっかけづくりを行い共生社会の実現を図る事業であり、武四郎まつり来場者数が増えるほど効果が高まると考えられる。</p> <p>(2) 地域・産業振興事業 アイヌ文化関連展示事業 重要文化財に指定されたアイヌ民族資料の展示や講演会によって、武四郎とアイヌの人々との交流をわかりやすく伝えることで、アイヌ文化への関心と理解を深め、共生社会の実現を図る事業であり、松浦武四郎記念館入館者数が増えるほど効果が高まると考えられる。</p> <p>松浦武四郎記念館交流事業 ウポポイや札幌大学、北海道各地において、アイヌの人々と深く交流した松浦武四郎の存在を広く知っていただくことで、和人とアイヌの共生を考えるきっかけとなり、松浦武四郎記念館への入館者が増えることで、その効果はますます高まると考えられる。</p>
<p>(2) 成果目標、(中間) 目標年度</p>	<p>(1) 文化振興事業 武四郎まつり来場者数 (最終目標) 令和10年度 5,500人</p> <p>(2) 地域・産業振興事業</p>

	<p>松浦武四郎記念館入館者数 (最終目標) 令和 10 年度 14,000 人/年間</p>
(3) 成果目標の確認方法	<p>KPI である武四郎まつり来場者数、松浦武四郎記念館入館者数について、実績値を報告する。また、庁内関係各部署にて目標の達成状況等について検証を行い、改善点を踏まえて計画期間内の事業実施等に反映する。</p>
7 地域の概要	
(1) 地域におけるアイヌ文化等の現状及び課題	<p>松阪市は、「北海道の名付け親」でありアイヌの人々の良き理解者であった松浦武四郎(1818~1888)の生誕地であり、郷土の偉人として松浦武四郎を顕彰する事業を実施している。平成6年(1994)7月に開館した松浦武四郎記念館を中心に文化、教育、地域振興など部署を横断した武四郎の顕彰活動を行っており、160年以上前に武四郎が目指したアイヌと和人が共に生きる社会の実現を目指して、武四郎が愛したアイヌの人々の歴史や文化に触れることができる取り組みを行っている。</p> <p>例えば、松浦武四郎記念館においては、武四郎とアイヌの交流を紹介する企画展示やアイヌ文化が体験できる機会の提供、企画振興部署では地域をあげて武四郎の功績をたたえるイベント「武四郎まつり」を開催し、アイヌの伝統文化である古式舞踊の鑑賞や、教育部署では市内の小学5年生全児童を対象に副読本を使った松浦武四郎とアイヌの人々の交流について学習するなど、多種多様なアイヌ文化の普及・啓発に向けた取り組みを行っている。</p> <p>また、松阪市総合計画(令和2年度~令和5年度)では、「人も地域も頑張る力」を政策に掲げ、「社会教育の推進、文化の振興、人権尊重・多様性社会の推進」に取り組むべき施策に位置づけるとともに、松阪市人権施策基本方針においては、人権課題解決のための基本施策に「アイヌの人々の人権」掲げ、その実現に向けて松阪市人権施策行動計画で具体的な取り組みを定めるなど、今後の本市の取り組みの中でも、こうした活動を推進し、さらなる充実を図ることを計画している。</p> <p>160年以上前に松浦武四郎がアイヌの人々への理解を求め、共生の社会を目指した武四郎の心を本市においても受け継ぎ、今後もさらにアイヌ文化に触れる機会をつくり、アイヌの人々の歴史や文化が正しく理解される機会を設けることで、市民が豊かな心を育む共生のまちづくりを進めていきたいと考えている。</p>
(2) 施設等の管理運	<p>松浦武四郎記念館及び松浦武四郎誕生地は松阪市が管理・運営し</p>

営体制	ている。
(3) アイヌ関係団体及び地域住民の協力体制	公益社団法人北海道アイヌ協会、公益財団法人アイヌ民族文化財団、国立アイヌ民族博物館とは随時連絡等を行っている。

8 収支予算

(1) 収入の部

(単位:円)

区分	本年度予算額 (本年度精算額)	前年度予算額 (本年度予算額)	比較増減	
			増	減
国庫補助金	4,000,000	0	4,000,000	0
市町村負担額	1,000,000	0	1,000,000	0
その他(補助対象外経費)	0	0	0	0
計	5,000,000	0	5,000,000	0

(2) 支出の部

(単位:円)

経費区分	本年度予算額 (本年度精算額)	前年度予算額 (本年度予算額)	比較増減	
			増	減
文化振興事業	2,600,000	0	2,600,000	0
報償費	84,000	0	84,000	0
旅費	226,000	0	226,000	0
使用料	0	0	0	0
委託料	2,290,000	0	2,290,000	0
地域・産業振興事業	2,400,000	0	2,400,000	0
報償費	142,700	0	142,700	0
旅費	836,000	0	836,000	0
需用費	454,500	0	454,500	0
役務費	243,000	0	243,000	0
使用料	0	0	0	0
委託料	723,800	0	723,800	0
コミュニティ活動支援事業	0	0	0	0
合計	5,000,000	0	4,787,000	0
報償費	226,700	0	226,700	0
旅費	1,062,000	0	1,062,000	0
需用費	454,500	0	454,500	0
役務費	243,000	0	30,000	0
使用料	0	0	0	0
委託料	3,013,800	0	3,013,800	0